

鳥信 WEB 版 2021 年 07・08 月号

〈筑後エリア〉

*5月4日 久留米市高良内・一ノ瀬親水公園 怡土秀子

公園で、巣立ち雛のキセキレイ。あたりを見ていると、4羽の兄弟がいます。黄色味がほとんどない雛は、何度も昆虫を追いかけ上手に捕まえています。初列風切？が閉じない雛がいました。飛ぶのには支障がない様に見えましたが、ハンディを持って生まれて来たのでしょうか？ちょっと心配です。



▲キセキレイ 撮影：怡土秀子

*5月9日 久留米市山川自宅付近の野鳥 怡土秀子

家庭菜園で無農薬の野菜を栽培しています。グリーンピースの残渣物を片付ける時、振り払うと、屋根の上で待っていたイソヒヨドリの雌が、真っ先に降りてきて大きなヨトウムシを食べ、1cm位のスズメが食べています。1m位の近さです。食べながらスズメを追い払っています。イソヒヨドリは、子育てに急がしいのでしょうか。帰りには5～6匹くわえて帰って行きました。次にやってくるのはハクセキレイと、ムクドリです。10羽位の集団でやって来ます。

我家の厄介もの？のヨトウムシが子育て支援になっていると思うと、嬉しいですね。



▲育雛中のイソヒヨドリ 撮影：怡土秀子

*5月10日 奥八女（日向神ダム）の野鳥など 怡土秀子

奥八女に行ってきました。西園橋に着くと誰もいなくて、ブッポウソウは、30分程するとやって来て、遠く離れた所にいましたが、少しずつ近づき寄り添って、求愛給餌をしていました。2羽のみでした。眼下の川に水しぶきが上がったので、気づくとヤマゼミがいました。

その後大仙公園に。いつもは静かですが今日はアオゲラ4羽、アオバト、カケス、キビタキ、ウグイス、イカル、カワガラス等いました。遠かったです、2度クマタタを見る事が出来ました。羽が傷んでいる様でした。帰りにおぼろ大橋でサシバの雌を見つけました。ずっとその木にいて、か細い声で短く「ピイクイ」「ピイクイ」と2度鳴きました。



▲サシバ 撮影：怡土秀子

*5月22日 矢部村のブッポウソウ 松富士将和

日向神にブッポウソウの確認に行ってきました。巣箱に入ったということだったので、西園橋の手前で右折してすぐのところで観察しました。ブッポウソウは、巣箱に近い電線に2羽止まっていました。1羽が巣箱に入り、その後2羽で電線に止まつては飛び立ち、時々求愛給餌を行っていました。

*5月22日 フクロウ 八女市南馬場 松富士将和

八女市の、南馬場の大楠にフクロウを見に行きましたが、姿は見えず、あきらめて帰ろうとした時に、フクロウが一声「ウヲッホウ ウヲットホウホウ」と、ここにいるよ、と鳴いてくれました。

*5月22日 セグロカッコウ・久留米市青峰自宅近く 松富士将和

矢部村から帰った後の夕方7時過ぎ、我家の裏の林から「クワクワクワッコ」という声が20回ほど続いて聞こえました。初めは犬の鳴声かなと思ったのですが、どうも違うので、ICレコーダーを取り出して録音しようとしたのですが、上手く電源が入らず、もたもたしていたら鳴き止んで、あきらめていたら、2声泣いて、後の一声を何とか録音出来ましたが、セグロカッコウでした。古処山での話は聞いていましたが、まさかこんなところでとビックリでした。

注)音声は以下のURLで聞くことができます。

<https://blog-imgs-147.fc2.com/g/r/o/grosbeak/20210701105533e0a.mp3>

*5月24日 アオバトの鳴き声 久留米市草野町吉木 堀 知美

山手の柿畠や墓地、竹やぶがある場所で録音しました。

注)「まめわり」ホームページを通じて、一般の方から問い合わせがあったものです。

音声は以下のURLで聞くことができます。

<https://blog-imgs-147.fc2.com/g/r/o/grosbeak/202107011055328be.mp3>

*5月30日 イソヒヨドリの巣立ちビナ・小郡市 野田(美)

日曜日の夕方、隣の家の駐車場から聞きなれない声が聞こえたので見に行くと、イソヒヨドリの巣立ちビナが1羽で鳴いていました。離れてしばらく見ていましたが、親鳥は現れることなく、そのうちヒナも飛んで行ってしまいました。

近所でイソヒヨドリを見たことがないのですが、どこから飛んできたのでしょうか？JR原田駅前では毎朝イソヒヨドリが大きな声で囁っていますが、家からは2kmくらいあります。近くの小学校か中学校に営巣しているのでしょうか。



▲イソヒヨドリ 撮影：野田(美)

*6月6日 花立山の野鳥 野田(美)

花立山の鳥をレポートします。少しでも探鳥会に参加した気分になっていただけだと思います。

城山公園に入る前から、オオヨシキリの声が聞こえてきました。オオヨシキリの声はよく響き、花立山山頂からもよく聞こえました。城山公園の池のヨシ原は狭いからか、ここのオオヨシキリは周囲の木の枝で鳴っていることが多いです。

池には5羽のカイツブリが見られ、ひとつがいがスイレンの群生で抱卵しているようです。公園から近いので、観察するときは驚かさないよう気を付けてください。

花立山ではキビタキのさえずりが響き、ヤマガラやシジュウカラの巣立ちビナに加え、カワラヒワの幼鳥もいました。近距離でホトトギスが鳴き始めましたが、姿は見えませんでした。山頂でしばらく観察しましたが、猛禽類は飛ばず、ツバメの若鳥に混ざってイワツバメが飛んでいました。

(観察した鳥) カイツブリ、バン、アオサギ、ダイサギ、ホトトギス(声)、アオゲラ(声)、コゲラ、ツバメ、イワツバメ、キジバト、ヒバリ、シジュウカラ、ヤマガラ、エナガ、メジロ、キビタキ、ウグイス、カワラヒワ、ホオジロ、ハシブトガラス、コジュケイ、ソウシチョウ(声)



▲オオヨシキリ 撮影：野田(美)



▲カイツブリの巣 営巣 撮影：野田(美)



*6月7日 八女市立花町の鳥 石橋信

ウグイスが鳴き、ホトトギスが空を飛び、アオゲラや、キビタキの囁りなど初夏を感じました。その中で、耕して終わった田圃の奥の竹籠の上 1羽の鳥が止まり、カメラで覗くとホオジロと思い写真を撮りましたが、よくわからず、再確認したらやはりホオジロ幼鳥でした。

また、幼鳥の前に黒い蛇が動いていましたが、蛇は知らんふりして、黒い蛇で調べると色んな名前が出てき、確答するのが分からなくなつたので止めました、昔に比べて少なくなった蛇ですが、夏の探鳥は蛇に注意を再確認しました。夏の探鳥は蛇に注意ですね。

また、近くの池でカイツブリの親子が居ました、番と3羽の雛でした、途中1羽が雌と思われる個体の背中から水面を移動して、オスと思われる個体の背中に乗り移りそのまま葦の中へ消えていきました、嬉しいひと時でした。



▲ホオジロの幼鳥 撮影：石橋信



▲蛇が来た！ 撮影：石橋信 注) この蛇はヒバカリカヤマカガシのようです。



▲カイツブリの育雛 撮影：石橋信